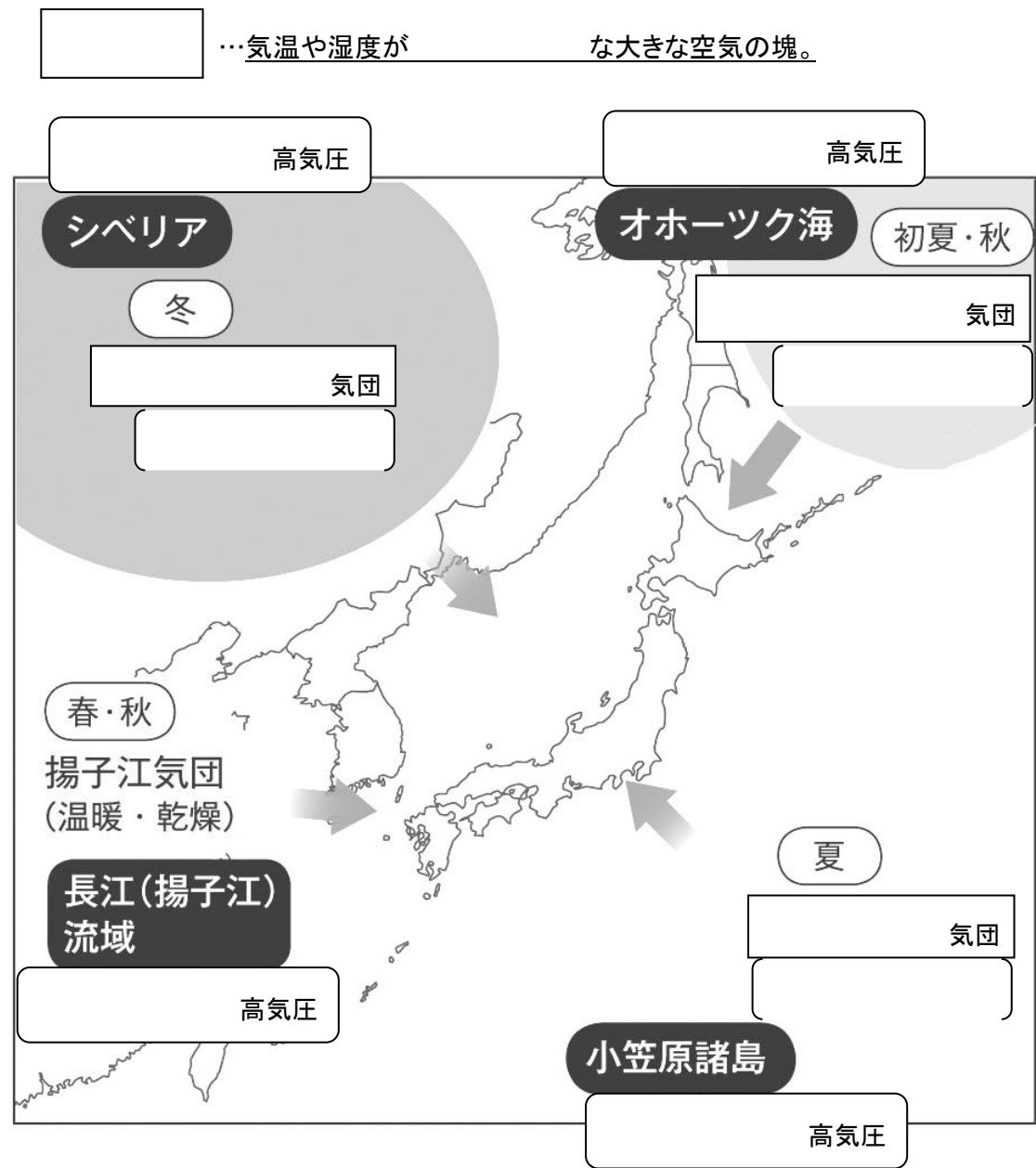


3. 日本の天気の特徴

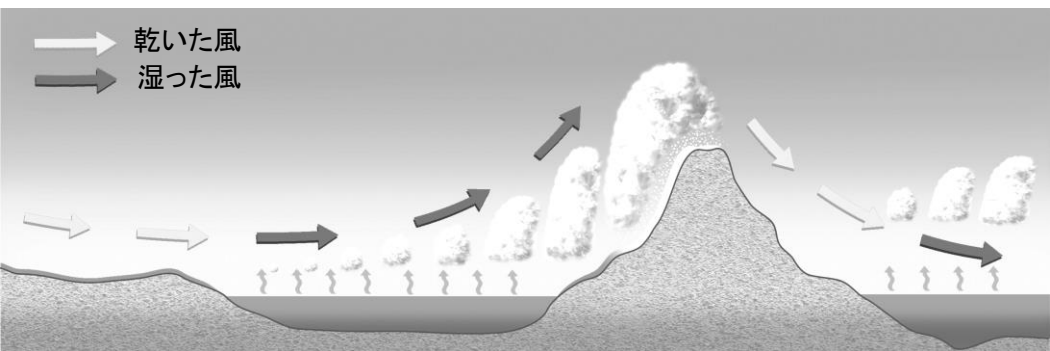
(1) 日本周辺の気団



(2) 日本の四季の特徴

①冬の天気

 高気圧(気団)が発達するためユーラシア大陸から太平洋に向かって、
 した 風が吹く。
日本はその影響で『 』の冬型の気圧配置になり の季節風が吹く。
日本海側では が降り、太平洋側では した が続くことが多い。



ユーラシア大陸 () 日本列島 ()

②春と秋

 がつぎつぎに日本付近を通過するため、天気が 。

③ (梅雨)と秋雨

初夏のころ 気団と 気団の勢力が同じくらいになりほとんど動
かない 前線ができる。夏の初めにできるのを 前線といい、夏の終わりに
できる停滞前線を 前線という。

④夏の天気

夏は 高気圧(気団)が発達して、日本は太平洋側から の
季節風が吹き、 ・ で ことが多い。

⑤

夏から秋に日本列島にやってくる。熱帯低気圧が発達し、風速 m/s 以上になったもの。南の
海上で生まれ、発達しながら北上し、日本付近で の影響で東寄りに進路を変える。